

- 問1 インドネシア、タイ、ベトナムなどの国々が位置する地域において、加盟国間の経済成長や地域の安定を目的として結成された「地域協力」の組織を何と呼びますか。正しい名称を選択してください。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. 主要20か国・地域会議      2. 東南アジア諸国連合      3. アジア太平洋経済協力会議      4. 国際連合教育科学文化機関
- 問2 インドにおける二酸化炭素排出量と経済状況について、統計資料から読み取れる特徴とその背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
1. 1人あたりの所得水準が世界最高水準に達したことで、自家用車の普及が飽和状態になり排出量が微増している。      2. 森林資源が極めて豊富なため、工業化が進んでも国全体の二酸化炭素排出量はマイナスを維持している。      3. 人口減少社会に突入しており、労働力不足から工場が閉鎖されているため、総排出量は年々減少している。      4. 膨大な人口を背景に、安価な石炭を主なエネルギー源とした急速な工業化が進んでいるため、総排出量が多い。
- 問3 中国の米の生産と流通に関する説明として、統計的な背景に基づいた正しい記述を次から選びなさい。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 世界生産量の約3割を占める世界最大の生産国であるが、巨大な国内消費のため輸出量は少ない。      2. 農業の近代化が遅れているため生産量は世界的に低いが、外貨獲得のために無理な輸出を行っている。      3. 広大な土地があるものの米の自給率は低く、消費量の過半数を東南アジアからの輸入に頼っている。      4. 生産された米の多くを輸出に回す「世界の食糧庫」としての役割を担っており、世界最大の輸出国である。
- 問4 近年、日系企業の拠点数の増加率が中国と比較してベトナムで著しく高くなっている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
1. 中国国内の市場が縮小し、日系企業の拠点がすべて東南アジアへ移転したため      2. ASEAN（東南アジア諸国連合）が解散し、各国が独自に日本との関税を撤廃したため      3. ベトナムにおいて少子高齢化が進み、熟練した労働力が余ようになったため      4. 中国での人件費の上昇を受け、リスク分散のために生産拠点を他の国へも広げる動きが強まったため
- 問5 東南アジアに位置し、世界最大の島嶼国として知られるインドネシアの地理的環境について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. 広大な面積を持つ大陸国家であり、東側は太平洋に面しているが、西側は大西洋に面している。      2. 赤道直下に位置する内陸国であり、国土の全域がインド洋と太平洋から切り離された山岳地帯となっている。      3. 国土が赤道をまたいで東西に長く伸びており、西側や南側はインド洋に、東側や北側は太平洋に面している。      4. ユーラシア大陸の北部に位置する島国であり、北側は北極海に、南側はインド洋に面している。
- 問6 南アジアでは、半年ごとに風向きが変化する季節風（モンスーン）の影響を強く受けます。夏にインド洋からヒマラヤ山脈に向かって吹く湿った風が多くの雨をもたらすことを利用して、ガンジス川の中・下流域で盛んに栽培されている農作物を次の中から選びなさい。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. コーヒー      2. 小麦      3. 米      4. 綿花
- 問7 世界の諸地域の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり400人を超え、国土面積に占める農地の割合が5割を上回るという特徴を持つ国と、人口密度が1平方キロメートルあたり30人未満と低く、アマゾン川流域を中心に国土の約6割弱が森林に覆われているという特徴を持つ国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
1. インドとブラジル      2. インドと南アフリカ共和国      3. 中国とブラジル      4. 中国とロシア
- 問8 インドネシアの経済状況について、2000年から2013年にかけての1人あたりの国民総所得の変化と、2013年時点の産業別人口の状況を説明した文として正しい組み合わせはどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
1. 1人あたりの国民総所得はほぼ横ばいだが、就業人口割合では第2次産業が急増して最大となった      2. 1人あたりの国民総所得は微増にとどまり、就業人口割合では第1次産業が全人口の過半数を占めている      3. 1人あたりの国民総所得は4倍以上に増加し、就業人口割合では第3次産業が最大となっている      4. 1人あたりの国民総所得は著しく減少したが、就業人口割合では第1次産業が最大を維持している
- 問9 東南アジア諸国では、2000年から2018年にかけて人口が増加し、特にインドネシアの人口規模が大きくなっています。また、地域全域で1人当たりの国民総所得も大きく成長しました。このように、人口増と経済成長によって、商品やサービスを消費する場としての価値が高まることを何といいますか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 市場の拡大      2. 持続可能な開発      3. 産業の空洞化      4. 南北問題の解消
- 問10 アメリカ合衆国のシリコンバレーとインドのベンガルールという2つの都市の間では、情報技術（ICT）関連の研究開発において密接な協力関係が築かれています。インドのベンガルールが開発拠点として選ばれている理由のうち、両地点の経度の違いという地理的な条件を最大限に活用した説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. 英語が公用語の一つであるため、アメリカの技術者と円滑に意思疎通ができること      2. インドの労働賃金がアメリカ合衆国に比べて安価であり、開発コストを大幅に削減できること      3. 両地点が地球のほぼ反対側に位置し、約12時間の時差を利用して24時間体制で業務を継続できること      4. 両地点が同じ北半球の中緯度帯に位置しており、季節の変化に伴う需要の変動が一致すること
- 問11 2010年から2022年にかけての主要な漁業国の漁獲量の推移について、2010年の約500万トンから2022年には約1200万トンへと2倍以上に急増し、主要な漁業国の中でも特に際立った増加傾向を示している東南アジアの国はどこですか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
1. ペルー      2. 中国      3. インド      4. インドネシア
- 問12 世界の主要な宗教の人口割合を示した統計資料では、キリスト教やイスラム教と並んで仏教も一定の割合を占めています。東南アジアの諸国のうち、インドシナ半島に位置し、この仏教が最も広く信仰されている国として適切なものはどれですか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. マレーシア      2. タイ      3. インドネシア      4. フィリピン